

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年7月26日(2021.7.26)

【公開番号】特開2020-199321(P2020-199321A)

【公開日】令和2年12月17日(2020.12.17)

【年通号数】公開・登録公報2020-051

【出願番号】特願2020-156092(P2020-156092)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F	7/02	3 1 0 C
A 6 3 F	7/02	3 1 1 A
A 6 3 F	7/02	3 1 2 C
A 6 3 F	7/02	3 1 2 Z

【手続補正書】

【提出日】令和3年5月31日(2021.5.31)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

正面側に遊技領域を有する遊技盤と、その遊技盤の正面側に配設させるための第1部材と、その第1部材の正面側に所定の間隔を隔てて配設され、前記第1部材との対向間に遊技球を流下可能にする第2部材と、を備える遊技機において、

前記第1部材または第2部材の少なくとも一方に配設される所定部と前記第1部材または第2部材の他方との対向する間隔を変更する変更手段を備え、

前記変更手段によって、第1状態と、その第1状態とは前記第1部材および第2部材の対向間を流下する遊技球の流下方向が異なる第2状態とを形成可能であり、

前記第1部材および第2部材は、前記遊技盤の正面側から前記遊技盤に配設可能に構成され、

前記所定部は、前記遊技盤の正面視において上面側が前記遊技盤の幅方向に対して傾斜され、前記第1部材に配設され、

前記第1状態または第2状態の少なくとも一方では、前記所定部と前記第2部材との対向する部分が非平行とされることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 2】

パチンコ機等の遊技機において、流下する遊技球の流下方向を変更する遊技機が知られている(特許文献1)。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

**【補正の内容】****【0 0 0 5】**

しかしながら、上述した遊技機では、流下方向の変更に改善の余地があった。

**【手続補正4】****【補正対象書類名】明細書****【補正対象項目名】0 0 0 6****【補正方法】変更****【補正の内容】****【0 0 0 6】**

本発明は、上記例示した問題点を解決するためになされたものであり、流下方向の変更を改善できる遊技機を提供することを目的とする。

**【手続補正5】****【補正対象書類名】明細書****【補正対象項目名】0 0 0 7****【補正方法】変更****【補正の内容】****【0 0 0 7】**

この目的を達成するために請求項1記載の遊技機は、正面側に遊技領域を有する遊技盤と、その遊技盤の正面側に配設させるための第1部材と、その第1部材の正面側に所定の間隔を隔てて配設され、前記第1部材との対向間に遊技球を流下可能にする第2部材と、を備えるものであり、前記第1部材または第2部材の少なくとも一方に配設される所定部と前記第1部材または第2部材の他方との対向する間隔を変更する変更手段を備え、前記変更手段によって、第1状態と、その第1状態とは前記第1部材および第2部材の対向間を流下する遊技球の流下方向が異なる第2状態とを形成可能であり、前記第1部材および第2部材は、前記遊技盤の正面側から前記遊技盤に配設可能に構成され、前記所定部は、前記遊技盤の正面視において上面側が前記遊技盤の幅方向に対して傾斜され、前記第1部材に配設され、前記第1状態または第2状態の少なくとも一方では、前記所定部と前記第2部材との対向する部分が非平行とされる。

**【手続補正6】****【補正対象書類名】明細書****【補正対象項目名】0 0 1 0****【補正方法】変更****【補正の内容】****【0 0 1 0】**

請求項1記載の遊技機によれば、流下方向の変更を改善できる。

**【手続補正7】****【補正対象書類名】明細書****【補正対象項目名】4 2 6 7****【補正方法】変更****【補正の内容】****【4 2 6 7】**

1 0	パチンコ機
1 3	遊技盤
1 3 5 6 4 , 3 2 5 6 4 , 5 0 5 6 4 , 5 1 5 6 4	正面板(第2部材)
1 3 5 7 1 , 3 2 5 7 1 , 5 0 5 7 1 , 5 1 5 7 1	ベース板(第1部材)
1 3 5 7 1 b , 3 2 5 7 1 b , 5 0 5 7 1 b , 5 1 5 7 1 b	第4凸部(所定部)
1 3 5 7 1 c , 3 2 5 7 1 c	第5凸部(所定部)
3 2 5 7 3 b	調整孔(変更手段)
3 2 9 5 0	螺合板(変更手段)
S I	シム部材(変更手段)